

# 倉吉市

【くらよし・し】

赤い瓦と白い漆喰壁をまとう土蔵の連なりが遠い時代の息吹を伝え、広大な大山の裾野が多彩な農畜産物を育む。倉吉市は、まち全体がまるで歴史と自然の恵みを大切に守りつなく「蔵」のように、優しいぬくもりに包まれている。



市西部の土壌は大山の火山灰土などが基礎となった「黒ボク」。肥沃な土壌が栄養豊かな白ねぎなど特産品を育む



歴史と自然のぬくもりを宿す恵みの蔵(くら)。

市の中心部に建ち並ぶ白壁土蔵群。江戸、明治期の建物が多い町並みには緩やかな時間が流れる

## 支援制度 support for new farmer

### 1 新規就農者向けの支援制度

#### 新規就農時の機械・施設に助成 就農条件整備事業

- 対象者** 市内に就農する認定就農者等(就農時から5年以内、65歳未満)
- 内容** 次の場合に助成する。
  - 農協が認定就農者等に対し、就農時に必要な機械・施設を貸与するために整備する場合
  - 認定就農者等が自ら就農時に必要な機械・施設を整備する場合
- 補助率** 1/2(事業費上限2,000万円)



二十世紀梨の人工交配作業

#### 認定就農者に借地料を助成 農地賃借料助成事業

認定就農者が、農地を3年以上賃借権設定し借入れた場合に賃借料を助成(就農時から5年以内、限度額20万円/年)

### 2 移住・定住者向けの主な支援制度

#### 住宅

- くらよし空き家バンク
- 移住定住促進空き家取得事業支援助成金
- 若者定住新築住宅固定資産税減免制度

市が賃貸・売却希望のある空き家を募集・登録し、移住希望者へ情報提供

「くらよし空き家バンク」を利用して空き家を購入する、35歳以下または市外在住の者に助成金を交付(15万円)3年以上空き家を所有・居住などの条件あり

35歳以下の若者が取得した新築住宅の固定資産税を3年間減免

#### 出産子育て

- 出産祝金
- 乳幼児等医療費助成
- 若者子育て世帯買い物応援事業
- 通学補助

第3子以降を出産(届出)した母親に対し、2万円を給付

小学校就学前および小学校就学児童が通院・入院した場合に、医療費等を助成  
自己負担額  
・通院1回当たり530円(1医療機関月4回2,120円まで)  
・薬局無料 ・入院医療費1日1,200円

妊婦または小学校就学前の子どもを持つ世帯に対し、協賛店から特典サービスが受けられるカードを配布

片道の通学距離が小学校の場合は4km以上、中学校の場合は6km以上で、乗合バスなどの通学方法をとる児童・生徒に補助金を支給

### 担当者メッセージ

倉吉市農林課  
小西 あゆみさん



鳥取県のほぼ中央にある倉吉市は、水稲を中心に果樹、野菜、酪農など農畜産物の生産が盛んです。また、市内には専門的な知識・技術を習得・体験できる「鳥取県立農業大学校」もあります。移住・定住ワンストップ窓口(総合政策室内)を設置していますので、お気軽にご相談ください。

### 新規就農者紹介

石澤 達也さん

平成20年10月に就農。東京から1ターンして市内の農業法人(株)A&Eに就職、水耕施設内でトマト栽培に従事している。今後の目標は、新技術を取り入れて環境に優しい「エコなトマト」を栽培すること。技術習得に向け研鑽を重ねている。



## まちの環境と農業 environment & agriculture

### 気候

#### 降水量の多い西・南部

年間の平均気温は15 前後と比較的温暖。降水量は北部の平地で年間平均1,800mm程度だが、山がちな西・南部では2,000mmを超える。昼夜の寒暖差も大きい。

### 地勢

#### 天神川と支流が低地を形成

県内三大河川の一つ・天神川とその支流・小鴨川などが低地を形成。西部は大山の東麓に属し、南部では蒜山など中国山地の山々が迫る中、関金温泉も湧く。中心市街地には白壁土蔵群など伝統的景観が残る。

### 農業

#### 県内の稲作の中心地

農業産出額は約64億円(平成18年)。県内の稲作の中心地であると同時に、梨やメロン、すいかなども盛ん。



## 主な農産物 agricultural products

### メロン



#### ミルクが決め手のプリンスメロン

市の特産品・プリンスメロンの特徴は、「ミルク栽培」。農薬の代わりに、水に脱脂粉乳を溶かしたミルクを散布する農法だ。皮膜を作って病害虫を予防するほか、ミネラル分などが病害虫に対する抵抗力を強くする効果がある。これによって、メロンでは難しいとされる農薬を抑制した栽培を実現。果肉が厚く濃厚な甘味のメロンは、品質と安全性で京阪神を中心とする市場から高い評価を得ている。

#### 指定産地として拠点的役割

倉吉市は、県内で最大の作付面積を誇るキャベツの産地。特に市西部の久米ヶ原(くめがはら)地区で栽培が盛んだ。このため、市の区域は秋冬キャベツと冬キャベツの集団産地として国から指定され、拠点的な役割を担っている。京阪神や山陽方面を中心に出荷され、品質評価も高い。

### キャベツ



## BASIC DATA

人口	51,124人(H21)
農業就業人口	3,804人(H17)
面積	27,215ha(H21)
経営耕地面積	2,983ha(H17)
特産品	メロン、すいか、梨ほか



### お問い合わせ先

倉吉市農林課  
〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722  
☎ 0858-22-8157  
http://www.city.kurayoshi.lg.jp/